

研究課題名「中枢神経原発悪性リンパ腫に対する R-MPV 療法および HD-MTX 療法の後方視的検討」に関する情報公開

1. 研究の対象

2002年1月1日～2017年4月30日に当院で中枢神経悪性リンパ腫（PCNSL）に対して化学療法および放射線治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

当院における PCNSL に対して行われてきた様々な治療法を比較し、有害事象が少なく予後を最も改善させる適切な治療法について検討する。

2002年1月1日より2017年4月30日までに当院にて治療した初発 PCNSL 症例（DeVIC 療法 21 例、HD-MTX 療法 14 例、RMPV 療法 14 例）を電子カルテの情報（基本情報、臨床経過、検査結果や高次脳機能検査などの医学的情報および CT, MRI, PET などの画像情報）の基に後方視的検討を行う。治療後最終確認時の ADL や認知機能低下に関しては、EORTC QLQ-C30 アンケートや MMSE 認知機能検査などを用いて評価を行う。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、診断時年齢、病歴、既往歴、抗がん剤治療の治療歴、病理診断結果、血液検査の結果、頭部 CT, 頭部 MRI, PET 検査等の結果、副作用等の発生状況、等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

本村 和也/チャリセ ルシュン

名古屋大学大学院医学系研究科脳神経外科

〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65

TEL:052-744-2353

FAX:052-744-2360

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科脳神経外科学 本村 和也